



2012 ~ 2013 年度
R I テーマ

Peace Through Service 奉仕を通じて 平和を

国際ロータリー会長 田中作次(国籍・日本)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12時30分
ところ ホテルニューツルタ 〒874-0820 別府市北浜1-14-15
TEL (0977) 22-1110 FAX 21-1019
事務所 別府市西野口町1番1号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
<http://www.beppu4rc.jp/chuo/>
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	高宮 勝美	理事	大島由美子	役員	会長	高宮 勝美	S A A	亀井 孝
〃	森園 伸也	〃	村津 忠久	副会長	副会長	森園 伸也	直前会長	亀井 孝
〃	木村きぬゑ	〃	近藤 賢司	幹事	幹事	前田 哲矢		
〃	森 宗明			会計	会計	大江 知巳		

VOL. 25 -41
2013年5月14日

第 1142 回 例 会

会報委員長 河村 貴雄

- ◆点 鐘 12:30
- ◆R S R-O-T-A-R-Y
- ◆唱 歌 鉄道唱歌
- ◆ゲ ス ト 宇野 萌莉さん
日高 唯彰さん
伊勢みずきさん
学生国際ボランティア団体ハビタットAPUより

会長の時間

会長 高宮 勝美

皆さん、こんにちは。会長の高宮勝美です。
「五月晴れ」と言う言葉が有りますが、私の子供の頃の五月晴れの記憶は、私自身、県南の津久見市の外れの田舎に育ったせい、田園が広がり潮風が吹き、空は晴れ上がり、澄んだ青空の下に少し冷たい優しい風が吹いていたと記憶しています。しかし、最近の自然は、日中は夏日で日差しが強く、反対に夜間は肌寒く一日の寒暖の差が大きく、地域に依っては20度以上の温度差が有って、その上に湿気が高く体調を崩される方が多いと聞いております。会員の皆様は如何お過ごしでしょうか？
現実に帰り、周りを見渡し、日々の新聞・テレビの報道に、何処国の話ですか？と聞きたくなるような話題が飛び駆っています。
我々の生活者や、商売人の環境も政府と日銀による2%のインフレ目標が過熱し過ぎたのか年率4%台の経済上昇見通しが出たり、実態経済とかけ離れた株価が、前の民主党野田政権の末期の2倍近くに跳ね上がり、日本の通貨「円」が1ドル80円台から一気に102円を超え、我々の生活に欠かせない輸入食品やガソリン関係が大幅に上昇して人々の所得は上がり日常生活に大打撃を与え

◆出席報告

委員長 平野 英壽

本日 の 出 席	会 員 総 数	27 名
	出 席 者	18 名
	事前メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	2 名
	出 席 免 除	2 名
前 々 回 の 訂 正	欠 席 数	4 名
	出 席 率	72 %
	出 席 率	73.10 %
	事後メイクアップ	3 名
	理 事 会 承 認	2 名
4/23	出 席 免 除	1 名
	修 正 出 席 率	84.62 %

連 続 - 回
通 算 744 回 100 %

・メイクアップ

事前 村津 (もみじ谷奉仕作業)
事後 村津、佐藤、島田 (別府)
欠席 後藤、大島、堀、中尾
理事会承認 梶田、岐部
出席免除 溝部、鳴海

ています。他方、株価の大幅上昇に伴い長期国債から株式市場への大口投資家の資金移動の為、国債が大量に売られ国債金利の大幅上昇が起っています。「国債は本当に大丈夫なのですか？」それに、政府が暫定的に施行して一時的の倒産防止のための期間限定の法律も先日、期間満了により、倒産の増加が見込まれているが政府の倒産防止の



協力要請を各金融機関に行った結果、倒産件数は小休止しているが各企業が体力的に立ち直った訳ではないので今後の展開が心配です。

昨日、大分県の2つの銀行の決算発表を聞き背筋が寒くなりました。共に減収減益の厳しい決算の中で次期の貸し倒れ引当金が積み増しをされていたのが大変に気になります。

私の、個人的な偏見の見通しだと、今の経済は実態の無いバブルであり、近い将来、弾けるだろうと考えています。今、大儲けをして逃げ出す人が居れば浮いた話にずっぽり浸かり、気が付いたら必ず大損をする人が出ます。お互い被害者に成らない様に実態経済を分析しながら覚めた目で日々の会社経営をしたいと思えます。

本日はAPUより、国際ボランティア団体ハビタットの皆さんによる「クラブ活動報告」があり、皆さんが世界の貧困な国々を廻り活躍をされているというお話ですが、私達の今、住んでいる母国、日本も60年前終戦直後に同じ状態であったこと、その苦難の時期を歯を食いしばって、今の日本の繁栄を築いて来られた人々が居られる事に気づき、その先人に感謝をして、そして今も、この日本に貧困で苦しんでいる人々が居ることを忘れないで頂きたいと思えます。

幹事報告

前田 哲矢

1. 本日の卓話
「クラブ活動報告」
学生国際ボランティア団体 ハビタットAPU
2. 本日のゲスト
日高 唯彰 さん
伊勢みずき さん 宇野 萌莉 さん
(学生国際ボランティア団体 ハビタットAPUより)
3. 「RI2720地区大分県側インターアクトクラブ
次期会長・幹事研究会」開催のお知らせ
日 時 平成25年6月8日(土曜日)
10:00~15:15
場 所 豊泉荘 青山町5-73 ☎0977-23-4281
出席義務者 今年度・次年度インターアクト委員長
4. 第11回定例理事・役員会報告
(平成25年5月7日(火)例会終了後~
於:ホテルニューツルタ 8名)

報告事項

- 1) 新会員候補者 (西馬良和氏) 選考経過報告。
《今後の予定》
・インフォメーション開催 5月23日

・入会式 5月28日

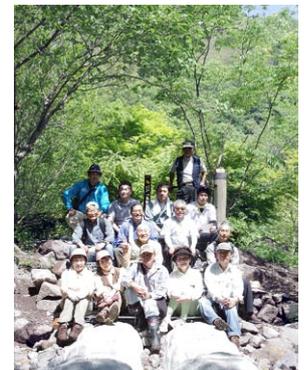
2) P E T S / 地区協議会旅費支給報告。

審議事項

- 1) 2012-2013年度後期立替金請求の件。 ※承認
- 2) 「第5回(新・旧)クラブ協議会」開催の件。
※承認
日 時 平成25年6月18日(火) 12:30~
場 所 ホテルニューツルタ
- 3) 「会長・幹事慰労会」開始の件。 ※承認
日 時 平成25年6月25日(火) 18:30~
場 所 ホテル山水館
会 費 7,000円
(個人負担5,000円+例会食費2,000円)
- 4) 「第63回社会を明るくする運動」標語パネル
購入協力願いの件。 ※承認 (回覧)
- 5) 5月・6月の予定の確認
5月7日 「会員卓話」 梶原和朗会員
「地区協議会報告」
14日 「ゲスト卓話」
学生国際ボランティア団体 ハビタットAPU
21日 「知的障害者の社会参加について」
大分県立南石垣支援学校進路指導主任 福地広之氏
28日 「ゲスト卓話」
A P U 公認学生NGO プレンゴ PRENGO
- 6月4日 「わが家の防災対策他」
別府市危機管理課長 月輪利生氏
11日 「一年を振り返って」 高宮勝美会長
18日 「第5回(新・旧)クラブ協議会」
25日 「会長・幹事慰労会」

- 6) その他
○寿崎パストガバナーより寿崎育英財団「公益法人認定記念」祝賀会のご案内の件。
※全員にお知らせ (F A X) をする。
○もみじ谷植樹作業(3/31より5/12に変更分)
MUの件。 ※承認

5. 5月12日(日) 8:30
~別府もみじ谷に於いて「もみじ谷奉仕作業」を行いました。参加会員の皆様、ご協力ありがとうございました。当日の参加者は、森園伸也副会長、梶原和朗、亀井 孝、村津忠久、森 宗明、佐々木久宜各会員、平野工務店より寺西氏、チャレンジスペースより酒井皓平氏、県立農業大学校より





中村 進先生、コーラスグループより7名の計16名でした。

6. 委員会報告

社会奉仕委員会より

7. お祝い

結婚記念日 高宮勝美会員（5月17日）

河村貴雄会員（5月20日）

※記念品をお渡し致します。

8. 例会変更のお知らせ

中津平成RC 5月23日(木)の例会は、拡大クラブ協議会の為 同日18:30~グランプラザ中津ホテルに時間変更

大分臨海RC 5月27日(月)の例会は、定款第6条第1節(C)に基づき休会

中津平成RC 5月30日(木)の例会は、地引網青少年事業の為、6月2日(日)9:00~香々地青年の家キャンプ場に日時・場所変更

9. 次週の予定

「知的障害者の社会参加について」

大分県立南石垣支援学校進路指導主任 福地広之氏

10. 本日の回覧

①杵築RC 週報

②自衛隊別府連隊後援会より「扇山」

11. 本日の配布

①週報No.1140

○村津会員

一昨日・日曜日の「もみじ谷奉仕作業」に御参加の皆様、おつかれさまでした。ありがとうございます。

今日は、大分県食品衛生協会理事会で監査報告をする為に欠席致します。

メイキャップは、12日の奉仕活動出席をもって事前として充当して頂きます。

お詫びしてスマイル。

○大江会員

久しぶりの河村会員の本日の会話です。ゲストの学生さんに…外国の方ですか？いいえ！日本人です！……その後の一瞬の沈黙にスマイル！

卓 話

クラブ活動報告

学生国際ボランティア団体 ハビタットAPU

一回生 日高 唯彰

三回生 伊勢みずき 宇野 萌莉

本日は例会にお招き頂き誠にありがとうございます。皆さんの前でプレゼンを行うことができ、とてもいい経験になると感じています。

今回の私たちのプレゼンの内容は「クラブ活動報告」で、まず私たちの母体団体であるHabitat for Humanity（以下ハビタット）について紹介していきたいと思います。

ハビタットは1976年9月にミラード&リング・フラワー夫妻によって設立された住宅建築支援活動を行う自立支援型NGO団体で、世界の約100か国で人種、宗教、国籍に関係なく活動を続けています。

A world where has a decent to live.~誰もがきちんとした場所で暮らせる世界~というのを活動理念として掲げていて、現在5分30秒に1軒の住宅を支援しています。本部はアメリカのジョージア州にあり、支部の数はアメリカだけで1600を超えています。ハビタットの知名度が高いアメリカでは、ジミー・カーター元大統領やバラク・オバマ現大統領をはじめとする数多くの著名人がハビタットの活動を支援しています。

そんなHabitat for Humanityの学生支部として活動しているのが私たちハビタットAPUです。

ここからはハビタットAPUについて紹介していこうと思います。

私たちハビタットAPUの活動を大きく分けると、募金活動、啓発活動、住宅建築活動の3つに

スマイルボックス

委員長 大江 知巳

○高宮会長

学生国際ボランティア団体ハビタットAPUの宇野さん、日高さん、伊勢さん、いらっしゃい。ゆっくりして行って下さい。

○衛藤会員

今日のゲスト、宇野さん、日高さん、伊勢さん、ようこそ。どうぞゆっくりなさって下さい。

○河村会員

皆さんお久しぶりです。決して例会を忘れていた訳ではありません。すべてタイミングです。

今日は近藤会員のはからいで特等席に座れて幸せです。

○佐藤会員

前回の例会で亀井社長がご案内して頂いた「トリニータ定期」が大好評で、枠が残り少なくなってきました。

ロータリーの方々におかれましては、枠を空けておきますので是非声をお掛け下さい。



分けることができます。

募金活動は月に一度大分トキハ前か別府駅前では街頭募金を行っています。ここで集まったお金は一度ハビタットオフィスに送金し、ハビタットの活動資金や海外建築活動の資材費として使用されています。

次に啓発活動ですが、私たちはチャリンこプレゼンAPUverという自転車で北部九州を一周して各地の高校や大学でプレゼンをしたり、街頭募金をしたりといった活動を行っています。

最後の住居建築活動は、GV (Global Village) と呼ばれる海外建築活動に参加しています。私たちが今までに活動に参加した国はフィリピン、インド、マレーシア、タイ、インドネシア、カンボジア、ネパールの7か国です。

この海外建築活動（以下GV）は一週間～二週間ほどかけて行われ、現地の大工の方々と協力して作業するため特別なスキルは一切必要ありません。具体的な活動としては、家の仕切りづくりから窓枠づくり、ペンキ塗り、壁と天井の隙間埋め、ドアの取り付け、トイレの設置、家の周りの水路、段差づくりまでとなっています。

しかし私たちは自分たちで行き先や活動内容を考え、地元のNGOに参加するスタディツアーや地元の子供たちに日本の絵本を翻訳して寄付する絵本プロジェクトなどといった活動もGVと同時にしています。

私たちが2013年春にマレーシアにGVに行った際におこなったスタディツアーは先住民族の村にホームステイしマレーシアの文化を体験したり、現地の小学校を訪問し子供達と交流したり、産業見学でカカオ農園の見学やゴムの木の樹液採取体験といった活動でした。どれも普段は絶対に経験できない貴重な体験になりました。

マレーシアGVでは絵本プロジェクトも並行して行いましたが、絵本プロジェクトでは私たちの通うAPUの特色である国際学生の多さを活かし、マレー語が分かる学生に翻訳を手伝ってもらいま

した。その結果マレーシアGVでは計5冊、今までの合計だと計83冊もの絵本を現地の子供たちに届けることができました。

ここまでの私たちが主に行っている活動です。

ここからは私がボランティア活動を通じて感じたことについて少し話したいと思います。

私がボランティア活動を通じて感じたことは、自分たちの行っている活動が誰かにとって何かのきっかけとなっていて欲しいということです。

例えばGVに参加することで被支援者の自立のきっかけとなるかもしれませんし、月に一度行っている街頭募金が、話を聞いてくれた人が世界の貧困問題に興味を持ってくれるきっかけとなるかもしれません。どんな些細な活動でも誰かが変わるきっかけとなって貰えたらいいなと思います。そのために今私たちが行っている活動の一つ一つ精一杯取り組んでいきたいです。

少し長くなってしまいましたが、御静聴頂きありがとうございます。私たちのプレゼンを聞いて、世界に17億人いるといわれている劣悪な住環境に暮らす人々のことに少しでも興味を持っていただけたらとても嬉しいです。

最後になってしまいましたが補助金を頂いた件、別府中央ロータリーに招いて頂いた件、そして募金活動に協力して頂いた件、本当にありがとうございました。皆様のご健康と別府中央ロータリーの更なる御活躍を心より願っております。



会員コラム

大島由美子

「本物」

5月11日アルゲリッチのコンサートへ友人の医師ご夫妻と出かけてきました。その後、遅い夕食を共にしながらコンサートの感想などで話は盛り上がり、やはり何の世界でも本物を知る知らないでは生きていくうえで価値観が随分違います。そ

こで価値観の損得の話になり、奥様いわく、「あまり本物を知りすぎても損するわ」とのこと。「なぜ？」と尋ねたら1000円以下のワインでも美味しいと思っても10000万円以上のワインが普通になったらそれ以下のワインは飲めなくなるからの事…うう～む、主婦は手ごわい！